

平成26年行政事業レビューシート

(内閣官房)

事業名	内閣広報経費	担当部局庁	内閣広報室	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成16年度・終了(予定)なし	担当課室	—	内閣参事官 酒田 元洋 内閣参事官 金子 正志			
会計区分	一般会計	政策・施策名	—				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	内閣官房組織令第3条	関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	内閣の重要施策に関する広報を首相官邸ホームページ等を通じ、迅速・正確に内外に分かりやすく伝えるために実施						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	内閣総理大臣が国際会議等で外国を訪問した際の動向や発言を動画を用いて国民に分かりやすく伝えるために記録映像を作成し、首相官邸ホームページ等を通じて配信。 また、内閣の重要施策を国際社会に迅速・正確に情報発信することで、対日理解を促進させるために平成24年度より内閣官房長官の日英同時通訳を実施。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求	
	予算の状況	当初予算	44	64	63	86	107
		補正予算	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-
		予備費等	-	-	-	-	-
	計	44	64	63	86	107	
	執行額	38	77	122			
執行率(%)	86%	120%	194%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	23年度	24年度	25年度	目標値 (26年度)
	首相官邸ホームページ総理外遊記録映像視聴件数(上段) 官房長官記者会見映像(英語版)視聴件数(下段)	成果実績	件	21,551 -	30,642 11,772	35,980 15,992	
		目標値	件	27,500 -	27,500 15,000	35,000 15,000	37,500 17,500
		達成度	%	78 -	111 78	103 107	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込
	総理公務記録実施回数(上段) 官房長官会見同時通訳実施回数(下段)	活動実績	回	9 -	10 449	14 433	-
		当初見込み	回	11 -	8 520	10 520	(10) (500)
単位当たりコスト	算出根拠		単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込
	記録映像(百万円)/視聴件数(上段) 同時通訳(百万円)/視聴件数(下段)	単位当たりコスト	円	1,763 -	1,501 2,973	2,583 1,786	788 3,250
		計算式	/		38/21,551 -	47/30642 35/11772	93/35,980 29/15,992
平成26・27年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由			
	(目)情報処理業務庁費	29	52	外国訪問予定回数増加ため			
	(目)庁費	57	55	実施単価見直しによる減			
	計	86	107				

事業所管部局による点検・改善															
項目			評価	評価に関する説明											
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	総理の外国訪問先によっては費用が多大となる場合もあるが、外国訪問時における総理の動向については、国民の関心が高く、そのニーズを満たすこと、我が国の国際的なプレゼンスを高めるためにも記録映像を放映することは必要である。また、国際会議におけるセキュリティ強化に鑑み、当室において業務委託を行うことが適当であると考えられる。 内閣官房長官の記者会見における日英同時通訳は、内閣の重要施策に関する公式見解を発信する場であり、国際社会における対日理解促進等に有効と考えられる。また、官邸のセキュリティ強化に鑑み、当室において業務委託を行うことが適当であると考えられる。											
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○												
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○												
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	総理が出席する国際会議における映像撮影は、相当な技量・経験を求められるものであるが、競争性確保のため、その範囲内において、一般競争入札を実施している。 内閣官房長官の記者会見における同時通訳に関しては、多岐に渡る政府の施策が取り上げられるため、その同時通訳者については、相当な技量・経験を求められるものであるが、競争性確保のため、その範囲内において一般競争入札を行ってきている。また、通訳を行うために必要な機材を調達し、コストを抑えながら実施している。											
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-												
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○												
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-												
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○												
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-												
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	内閣における重要施策を国内外に迅速かつ正確に情報発信を行うため、当該記録撮影業務及び同時通訳業務については大変有益と考える。											
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○												
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○												
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">事業番号</th> <th style="width:45%;">類似事業名</th> <th style="width:40%;">所管府省・部局名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>			事業番号	類似事業名	所管府省・部局名						
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名												
点検・改善結果	点検結果	総理の外国訪問では、我が国を代表し各国首脳との会談を行う国際会議に多く出席することから、内閣の重要政策を広く国民に広報するために記録映像を作成することは重要である。また、国際会議におけるセキュリティや、報道関係者との関係も鑑み、経費を抑えるため一般競争入札により、国において撮影業務を業者に委託し、映像等の編集を行い政府広報インターネットテレビや首相官邸ホームページを通じ国民に対して広報しているところである。 内閣官房長官の記者会見における同時通訳業務は、国の重要施策を内外に周知するために行われる。特に、周辺諸国が自国の主張を発信するため、対外的な働きかけを強化している中で、我が国においても、国際広報の一層の強化を図るために、日々の会見において同時通訳を実施することは必要である。また、内閣官房長官の記者会見という特殊な場における同時通訳であり、相当な技量・経験を有する者が必要であるが、経費を抑えるため、必要な機材を調達し、一般競争入札により、国において業者に委託し、実施しているところである。													
	改善の方向性	一般競争入札による調達を実施しているが、執行額が過大となっており、仕様内容などを見直し、経費を抑える工夫をする必要がある。また、視聴件数を増やすよう外部サイトの活用等検討を要する。													
外部有識者の所見															
点検対象外															
行政事業レビュー推進チームの所見															
現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。														
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況															
現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、契約における競争性の確保を引き続き行い、効率的な執行に努める														
備考															
関連する過去のレビューシートの事業番号															
	平成23年	—	平成24年	0014	平成25年	0012									

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

内閣官房
122百万円

〔 一般競争入札 〕

A.株毎日映画社
93百万円

〔 内閣総理大臣の諸外国訪問に係る記録映像撮影業務 〕

〔 一般競争入札 〕

B.株サイマル・インターナショナル
25百万円

〔 内閣官房長官記者会見における日英同時通訳業務 〕

〔 一般競争入札 〕

C.株ステージ
4百万円

〔 内閣官房長官記者会見における日英同時通訳音響機器運用業務 〕

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）
（単位：百万円）

A.株毎日映画社			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	スタッフ等の人件費	20			
旅費	スタッフ等の旅費	46			
編集費	記録映像の編集等	27			
計		93	計		0
B.株サイマル・インターナショナル			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	通訳士の人件費	25			
計		25	計		0
C.株ステージ			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	音響機器作業者の人件費	4			
計		4	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックごと
 に最大の金額が
 支出されている者
 について記載す
 る。費目と使途の
 双方で実情が分
 かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	㈱毎日映画社	内閣総理大臣の諸外国訪問に係る記録映像撮影	93	3	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	㈱サイマル・インターナショナル	内閣官房長官記者会見における日英同時通訳業務	25	3	-

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	㈱ステージ	内閣官房長官記者会見における日英同時通訳音響機器運用業務	4	3	-

※落札率が「-」となっているのは予定価格非公表案件のため